2027年 学習院は創立150周年を迎えます。

Vol.105
April 1, 2025

学習院大学通信

Compass

新入生の皆様へ

学長　遠藤　久夫

新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。皆さんがこれから4年間学ぶことになる学習院大学は、1877年（明治10年）に設立された官立の学校であった学習院を母体に1949年（昭和24年）に新制大学として開学して昨年度で75周年を迎えました。現在では法学部、経済学部、文学部、理学部、国際社会科学部の5学部17学科と大学院（6研究科）、法科大学院で構成された総合大学で、多様な学びを実現できます。優れた先生方による少人数教育を背景とした教育・研究は高く評価されており、美しい目白の杜とともに皆さんの夢や志を力強く支えていくことでしょう。

このような大学で学ぶことになる皆さんに、大学長というより皆さんより50年近く長く生きている大人として三つのアドバイスをいたします。

1. 友人をつくりましょう。

数は少なくてもいいですから良い友人を作ってください。大学生の4年間は、就学期最後のステージで、これから社会人としてどう生きていくべきか、不安や迷いがある時期です。そのような気持ちを共有しながらできた友人はいつまでも心の友になり得ます。

2. 大学の授業は役に立ちます。

大学の授業は社会に出て役に立つのか。こんな疑問は、授業内容と仕事の内容が直接に結びつかない文科系の学生さんを中心に昔からありました。しかし、大学の授業はまちがいなく役に立ちます。確かに、授業の内容がそのまま社会に出て役立つことは少ないかもしれません。しかし、論理的な思考法や勉強の仕方を学生時代にきちんと身に付けた人と、そうでない人とは仕事のパフォーマンスに大きな違いがでます。漫然と授業を受けるのではなく、論理的な思考法や効果的な勉強の仕方を身に付けてください。

3. 演ずるのは皆さんです。

学習院大学はとても良い大学です。先生方は高く評価されている方が多く、キャンパスも緑豊かで施設もそれなりに整っています。駅にも近い。しかし、大学はしょせん舞台でしかありません。演ずる役者は皆さん自身です。人生に一度しかない大学生活を有意義なものにできるかどうかは皆さん自身の考え方にかかっています。是非、学習院大学を利用しまくって、積極的で濃密な大学生活を送ってください。4年間はあっという間です。

少子高齢化の進展や人口減少、経済成長の鈍化、温暖化・環境問題の高まり、新興感染症のまん延、戦争の勃発、大地震などの大規模災害の不安、生成AIの登場など、皆さんを待ち受けている未来は、これまでにないほどの不確実性に満ちています。これに対応できるような強靭で柔軟性に満ちた大人になれることを心より願っています。

新入生の皆様へ

～学び、選び、成長する4年間に～

学生センター所長
椋　寛

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活に、期待と不安を抱いていることでしょう。学習院大学には、皆さんの大学生活を充実させるための多くのリソースが揃っています。都心にありながら緑豊かな広いキャンパスで、最先端の研究に携わる教員から学ぶことができます。また、蔵書が充実した最新の図書館や、快適な自習スペース、スポーツ施設を利用できる環境も整っています。さらに、多様な運動部やサークルに参加したり、様々なサポートを受けながら留学を目指したりすることも可能です。

大学生活は自由に満ちています。皆さんはこの4年間で何を学び、どのような活動に取り組み、どのような人間関係を築き、それらをどのように自身の成長へとつなげていくのかを、自ら決めることができます。しかし、自由には責任が伴います。大学でのあらゆる選択は、皆さん自身の判断で行い、その結果に責任を持たなければなりません。勉学や課外活動に真剣に向き合い、周囲の学生や教員と積極的にコミュニケーションをとり、多くの選択肢の中から最適なものを見極める力が求められます。また、ルールを守り、不正行為や犯罪に関与しないことも、皆さんの大切な選択の一つです。自由を存分に楽しみながらも、限られた時間を有意義に使い、成長につなげてください。

時には、自分の選択に迷い、不安を感じたり、困難に直面したりすることもあるでしょう。そんなときは、一度決めたことに固執せず、状況を見直し、選択を柔軟に変えることも重要です。学習院大学の教職員は、皆さんの大学生活をより充実したものにするため、最大限のサポートを提供します。分からないことや困ったことがあれば、所属学部・学科の教員、学生センター、学生相談室、ラーニングサポートセンターなどに、遠慮なく相談してください。学習院大学への入学を選んだ皆さんが、充実した日々を過ごせるよう、教職員一同も努力を続けていきます。

南アフリカ共和国の政治家であったネルソン・マンデラは、“May your choices reflect your hopes, not your fears”という言葉を残しています。国内外の政治情勢や経済情勢がますます不安定になるなか、大学で皆さんが行う選択が、不安に駆られたものではなく、希望に満ちたものであることを願っています。そしてその選択が、皆さんの将来をきっと明るく照らしてくれるはずです。

COMPASS 学習院 NOW

学生の表彰について

※学年は令和6年度時のものとなります

学習院大学課外活動優秀団体・優秀者

令和7年3月5日（水）に創立百周年記念会館にて、学習院大学課外活動優秀団体・優秀者表彰式が行われました。

この表彰は、平成23年度より運動部常任委員会、文化部常任委員会及び文化系同好会常任委員会の合同で選出し、大会・コンクールで優秀な成績を収めた団体及び個人などが対象となります。

運動部

■最優秀選手賞
ラクロス部　青山 莉子（国際社会科学部国際社会科学科4年）
・2025 Asia
 −Pacific Women's Lacrosse Championship−
 World Qualifier 優勝
・関東一部リーグベスト10（ベストプレーヤー賞）
・全国学生オールスター選抜
・関東学生オールスター選抜

■最優秀団体賞
水上スキー部
・全日本選手権　女子団体総合　3位
・全日本選手権　男子団体総合　8位

■優秀選手賞
水上スキー部　笠原 美羽（文学部哲学科4年）
・全日本選手権　女子 MVP
 女子トリック 第3位
 女子スラローム 第3位
 女子ジャンプ 第2位
・世界学生選手権大会出場
・チャンピオンシリーズ第1戦
 女子トリック 第4位
 女子ジャンプ 第2位
・チャンピオンシリーズ第2戦
 女子スラローム 第6位
 女子トリック 第3位

■優秀団体賞
アーチェリー部
・男子チーム・女子チームともに一部残留

■新人賞
アーチェリー部　馬場 羽央都（法学部法学科1年）
・関東学生アーチェリー新人個人選手権大会 女子2位

■功労賞
河内 美沙希（文学部日本語日本文学科4年）
・第75回四大学運動競技大会推進局長

■敢闘賞
ラクロス部　三木 優理杏（経済学部経営学科3年）
・WORLD LACROSSE 女子
 20歳以下 ラクロス世界選手権大会 第3位入賞

文化部、文化系同好会

該当なし

「第37回オール学習院の集い」開催のお知らせ

本院では、毎年4月に、学習院父母会、学習院桜友会及び常磐会のご協力を得て「オール学習院の集い」を開催し、学生・生徒・児童・園児・教職員はもちろん、卒業生・父母の方々、さらには近隣にお住まいの方々の親睦と交流の場としてご好評を頂いております。

この催しは、春の一日、学習院のシンボルである桜の下、世代を超えて親睦と交流の輪を広げ、学習院との絆をより深めていただこうとの趣旨で実施しているものです。

皆様に笑顔で目白の杜にお集まりいただけるよう、準備を進めてまいりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

【日時】**令和7年4月13日（日）　午前9時30分～午後4時00分（雨天決行）**
【会場】**学習院目白キャンパス（豊島区目白1－5－1）**

※強風等の悪天候により、やむを得ず、中止となる場合がございます。中止となる場合、学習院ホームページにてお知らせいたします。
※キャンパス内は禁酒といたします。酒気帯び状態での入構もお断りいたします。

履修について

学生センター教務課

履修手続きについて

(1)履修の計画

①履修要覧(入学時のみ交付)、シラバス等をよく読んで、履修しなければならない科目や履修したい科目をピックアップしてください。

②履修登録が完了するまでは、履修を希望する科目に自由に出席することができますが、履修者を制限している場合があるので、「シラバス」「講義情報」を必ず確認してください。

(2)履修登録

履修を希望する授業科目について、履修登録期間内に大学ポータルサイト(G-Port)上で登録を行います。なお、事前に登録手続きが必要な科目(外国語科目、スポーツ・健康科学科目、演習科目等)については、必ず科目ごとに指定されている手続きを経たうえで、履修登録しなければなりません。

(3)履修修正

やむを得ない事情がある場合は、登録科目の修正が可能です。必要に応じ、登録結果をもとにして、G-Port上で科目の修正(追加及び削除)の入力を行ってください。なお、事前に登録手続きが必要な科目については、修正することができません。

(4)履修登録科目の確認

上記(2)及び(3)終了後、履修登録が正しくなされているかどうかを、G-Portの「履修確認」画面で確認してください(同画面は出力し必ず保管すること)。誤った履修登録がされていると試験に合格しても単位は認められません。

(5)履修登録科目の取消

履修修正期間後は、原則として履修の修正は認められませんが、履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、履修取消期間内に限り、登録科目の取消(当該科目をGPAの算出から除外)が可能です。

学科の指定する履修取消対象外科目は履修の取消ができません。履修取消対象外科目は、4月初旬にG-Portでお知らせする予定です。

◎各種日程や詳細は学年暦及び履修関連資料(G-Portキャビネットに保管)をご確認ください。

司書資格の取得を希望する方へ

学習院女子大学で開設されている司書課程科目を、科目等履修生として履修することにより、司書の資格を取得することができます。

司書課程科目の履修を希望する方で、昨年度以前に履修したことがない方を対象としたガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。

■日　　時　4月4日(金)18:00～19:30

■開催方法　Zoom(ID・パスコードはG-Portでお知らせします)

＊司書課程科目を履修することができるのは学部2～4年生及び大学院生です。
ただし、ガイダンスは学部1年生でも出席することができます。

＊すでに司書課程科目を履修している方は、あらためて出席する必要はありません。

＊出願受付は、G-Portを通じて行います。詳細は、G-Portの「キャビネット一覧」に資料を掲載しておりますので、参照してください。
出願期間は4月1日(火)9:00～4月5日(土)12:00です。

教職課程事務室

中・高教職課程の履修希望者へ

4月に「令和7年度中・高教職課程説明会」をオンデマンド配信します。詳細はG-Portでお知らせします。教職課程履修を希望する新入学生(令和7年4月入学者)及び新たに教職課程履修を希望する方はお知らせを確認してください(教育学科を除く)。

■配信開始日　4月1日(火)

■配 信 方 法　YouTubeによるオンデマンド配信

＊お知らせはG-Portの「キャビネット一覧」に掲示しています。
キャビネット一覧→[大学01]学生向け資料→②履修・成績→■教職課程

＊他大学等で学籍を持ったことのある学生は、入学後すぐに教職課程事務室に来室してください。

＊専修免許状取得希望者(大学院生)は、入学後、直ちにG-Port及び掲示を確認し、教職課程事務室に相談してください。

＊状況により変更等が生じた場合は、G-Portでお知らせするので必ず確認してください。

計算機センター

情報科目の履修について

1学期の「情報リテラシー」の授業は、1年生については学部・学科ごとにクラス分けされていますので、指定されたクラスを履修してください。1年生以外の学生は一般向けのクラスを履修してください。間違ったクラスを履修した場合、単位が認められません。

データサイエンスプログラムについて

学習院大学のデータサイエンスプログラムは、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(MDASH)」の「リテラシーレベル」と「応用基礎レベル」の認定を受けています。「応用基礎レベル」は2023年度以降の入学者向けの「データサイエンス副専攻」と同じ要件で取得できます。情報科目の中から所定の科目群を修得すると、大学のメールアドレス宛てに受領手続きの案内が送られ、オープンバッジ(修了証)を取得することができます。オープンバッジは、学習成果のデジタル証明書で、就職活動や転職時にもスキルの証明として活用できます。詳しくは、右記2次元コードでご確認ください。

学芸員課程事務室

「学芸員」とは、博物館や美術館等においてさまざまな資料の収集や保管、展示、調査研究等にあたる専門職員のことをいいます。

令和7年度 館園実習 事前ガイダンスの実施について

■令和7年度に「博物館実習」を履修中の学生を対象として、下記のガイダンスを開催します。該当者は必ずこのガイダンスに出席したうえで、所定の手続きを行ってください。

■日　　時　5月8日(木)15:30～(終了予定16:30)

■場　　所　教室未定

※授業・教育実習期間中等の事情で、やむなくガイダンスを欠席する場合には、必ず事前に学芸員課程事務室へ届け出をすること。

※このガイダンス日以前に館園での実習が始まる学生は、事前に個別のガイダンスを行います。該当者には、事務室から個別連絡があるので、注意しておくこと(個別のガイダンスを受けた場合は、あらためて上記のガイダンスに出席する必要はありません)。

※ガイダンス・履修手続きを事前の連絡なく欠席した者は、履修資格を失うことになります。

学習院大学は博物館と連携しています

学習院大学では、学内に博物館指定施設である霞会館記念学習院ミュージアムを設置する他、科学技術や美術・歴史等に対する皆さんの関心を高めることを目的として、学外の博物館と下記の連携を結んでいます。各館の窓口で学生証を提示すると、常設展が無料で観覧でき、一部特別展企画展が割引になる等、さまざまな特典があります。連携や特典についての詳細は、学内担当部署である学芸員課程のホームページ(https://www.gakushuin.ac.jp/univ/curator/)や、各館ホームページの連携専用ページをご確認ください。

【連携名称と対象となる博物館】

■国立科学博物館大学パートナーシップ　→　国立科学博物館

■東京国立博物館キャンパスメンバーズ　→　東京国立博物館

■東京都歴史文化財団パートナーシップ　→　江戸東京たてもの園・東京都写真美術館・東京都現代美術館　他

■国立美術館キャンパスメンバーズ　→　東京国立近代美術館・国立西洋美術館・国立新美術館・国立映画アーカイブ・国立工芸館

INFORMATION

国際センターオリエンテーション

[留学・国際交流全般]

国際センターの紹介と本学の海外留学制度や留学に関する基本的な情報、短期研修についての説明会を下記のとおり開催します。留学を考えている学生の皆さんは出席してください。2年生以上の出席も歓迎します。

- 日時：4月11日（金） 10:00 ～ 11:00
- 場所：西5号館B1教室（地下）

国際センターオリエンテーション

[協定留学プログラム・語学試験（英語）]

協定留学プログラムの基本的な情報についての説明と、英語で留学する場合に必要となるTOEFL及びIELTSの説明を行います。2年生以上の出席も歓迎します。

- 日時：4月11日（金） 13:00 ～ 14:30
- 場所：西5号館B1教室（地下）

協定留学プログラム（1年～1学期間）

本学の海外協定校へ1年間（一部の大学は半年間）、協定留学生として派遣するプログラムです。プログラムの内容は派遣先により異なりますが、一部を除いて派遣先での学費が免除となります。また、派遣先で修得した単位の認定を申請することができます。

- 留学先：韓国・中国・台湾・タイ・マレーシア・ベトナム・アメリカ・オーストラリア・イギリス・フランス・ドイツ・オーストリア・イタリア・アイスランド・エストニア・リトアニア・ポーランド・ノルウェーの各協定校
- 出願：年2回（第1期：6月頃、第2期：10月頃）
- 選考：書類選考及び面接選考

※第1期の募集要項は、5月中旬頃、国際センターホームページ、G-Port等で公示します。

・協定留学プログラム説明会［5月下旬予定］
・留学フェア［6月中旬予定］

海外短期研修プログラム

国際センター及び一部の学部学科では、夏春の長期休業期間中、海外短期研修を実施しています。令和7年度の夏季プログラムについては、以下を予定しています。詳細については国際センターホームページ、G-Port等でお知らせしますので、確認してください。

研修先	募集定員	研修期間
フランス アルザス欧州日本学研究所連携プログラム★	15	10日
韓国　慶北大学校★	15	3週間
アメリカ　カリフォルニア大学サンディエゴ校★	15	3週間
イギリス　ヨーク大学★	30	3週間
ドイツ　フライブルク大学★	15	3週間
韓国　東国大学校	15	2週間
スペイン　アルカラ大学	10	3週間
日本　TOKYO GLOBAL GATEWAY	24	1日

★国際センターの研修プログラムの一部は、単位修得が可能です。詳細は、https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/shorttermprogram/をご覧ください。

※学部学科主催のプログラムについては、各事務室にお問い合わせください。

令和7年度の基礎教養科目について

国際センターでは、海外の言語・文化・社会等についての知識を深める授業を基礎教養科目として開講しています。

受講希望者は、本年度のシラバスを確認してください。

講義名	開講期間
海外フィールド研修Ⅰ:欧州研究	集中(通年)
海外フィールド研修Ⅱ:東アジア研究	集中(通年)
海外フィールド研修Ⅲ:北米研究	集中(通年)
海外語学研修:英語／フランス語／ドイツ語	集中(通年)
国際社会と日本	第2学期
多文化共修Ⅰ	第1学期
多文化共修Ⅱ	集中(通年)
Japan Studies Ⅰ: Politics and Public Policy	第2学期
Japan Studies Ⅱ: Japan and the World	第1学期
Japan Studies Ⅲ: Contemporary Japan and Society	第1学期
Japan Studies Ⅳ: Art, Culture and Communication	第2学期

IELTS対策講座・TOEFLテスト対策コースの開講について

国際センターでは、主に英語圏や世界各国への英語での留学希望者の支援を目的とした「IELTS対策講座」及び「TOEFLテスト対策コース」を開講しています。IELTS対策講座では、IELTSのスコア取得に必要な指導を、ネイティブの講師により受けることができます。また、TOEFLテスト対策コースは、e-learning形式のため、受講者の時間やニーズにあった学習が可能になります。

本年度の受講等の詳細については、国際センターホームページ、G-Port等をご確認ください。

海外留学のための奨学金について

■学習院大学海外留学奨学金

留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的とした奨学金です。

- 出願条件：「留学願」が承認されている者または承認されることが見込まれる者等
- 奨学金額：1名あたり年間40万円以内（給付）
- 採用予定人数：年間延べ80名程度
- 出願時期・選考方法：年2回（第1回：12月、第2回：6月）・書類選考

■学習院大学語学能力試験受験の助成

留学に必要な語学能力試験を受験した学生を対象に、助成金を支給しています。

- 出願条件：留学のための語学能力試験を受験した者
- 奨学金額：1.2万円以内（給付、試験により異なる）
- 採用予定人数：年間80名程度
- 出願時期・選考方法：年2回・書類選考

※本年度の詳細については、G-Portでご確認ください。

■その他の奨学金・助成

○学習院大学海外短期研修奨学金
○学習院大学北米への留学促進奨励金
○大学院生の国外における研究発表援助

それぞれの奨学金の詳細な募集要項等については国際センターホームページ及びG-Port等で確認してください。

外国人留学生オリエンテーション

在留資格「留学」の新入生（外国人留学生）を対象にしたオリエンテーション（在留資格、授業料減免、奨学金等）を、下記のとおり行います。該当の新入生で出席できなかった学生は国際センターへお申し出ください。

- 日時：4月2日（水）14:00 ～ 15:00
- 場所：中央教育研究棟301教室

フェアウェルセレモニーを実施しました

2025年1月30日（木）に、この学期をもって留学期間終了となる協定留学生のフェアウェルセレモニーを実施しました。修了証の授与式の後、帰国する留学生からのスピーチが行われ、学習院での留学生活で、さまざまな思い出を作ることができたことを話してくれました。当日は、彼らのバディや日本語講師らが集まり、別れを惜しんでいました。

国際センターホームページのご案内

国際センターでは、留学、海外研修、国際交流に関する各種プログラム、キャンパス内国際交流イベント、奨学金や助成金等の情報を、国際センターホームページ、G-Port等を通してできるだけ分かりやすく、随時お知らせしていきます。

ホームページに在学生向けの留学に関する情報ページがあります。アクセスに必要なID及びパスワードは国際センターに掲示しています。

留学や国際交流に関心がある方は、まずは下記にアクセスしてみてください。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/
（日本語）
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/en/global/
（English）

また、X（旧Twitter）でも国際センター主催イベントの告知や実施状況の報告をしています。

https://x.com/gakushuin_ic

INFORMATION

国際センター

新たに協定を締結しました

このたび、学習院大学では、新規にサンウェイ大学（マレーシア）と大学間協定を締結しました。これを機に、本学の海外交流がますます発展していくことが期待されます。

サンウェイ大学について

同大学は、私立高等教育機関の設立が1990年代半ばまで厳しく制限されてきたマレーシアで、2004年に設立され、現在では同国の私立大学のトップ校の一つであり、ビジネススクールが著名です。授業は英語で行われており、留学生が全学生の2割程度を占めています。THE（Times Higher Education）World University Rankingsで601-800のランクに位置し、日本の大学では慶應義塾大学と同水準にあります。

- 創立：2004年
- 所在地：マレーシア セランゴール州（クアラルンプール郊外）
- 学生数：約10,000人
- 学部等：Arts, Business, Engineering and Technology, Hospitality & Service Management, Mathematical Sciences, Medical & Life Sciences 等

学生ボランティア団体「SEM」が発足しました

SEMとは、「Students Embracing Multiculture」の略で、文化を尊重し合える地域を作る原点となる！という理念のもと、多文化・国際交流のイベントを企画し、活動している学生ボランティア団体です。豊島区民社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）や、区民ひろばの方々の協力を得て、地域の多文化理解につながるイベントを実施しています。初期メンバーは基礎教養科目「多文化共修Ⅱ：東京の国際化」（2023年度）を履修した学生で構成され、授業の枠組みを超えて持続的に活動できる団体を作りました。現在は、新しいメンバーが加わり、20名で活動しています。

イベントでは、豊島区の地域住民、日本語学習者の外国人、学習院大学生、留学生等、老若男女、多国籍の方々が参加し、レクリエーションや歓談を通して交流を深めています。

今後も、豊島区の多文化共生に貢献できる活動を続けていきます。

■活動実績

- 2024年1月 学習院大学内で国際交流イベント（アイスブレイク、レクリエーション）
- 2024年3月 区民ひろば高南第二にて国際交流イベント（アイスブレイク、レクリエーション）
- 2024年7月 区民ひろば南池袋にて国際交流イベント（アイスブレイク、レクリエーション）
- 2024年11月 カフェテラス山吹（高齢者福祉施設「山吹の里」併設）にて国際交流イベント（世界のボードゲームで遊ぼう）
- 2024年12月 区民ひろば南池袋にて国際交流イベント（世界の大忘年会）

学生センター教務課

学籍関係の手続きについて

休学・退学・留学等の願出は、事前の提出が必要です。教務課に早めに相談の上、手続きをしてください。

また、保証人を変更する場合は教務課窓口で、本人住所・保証人住所を変更する場合はG-Portで速やかに手続きをしてください。

（参考／大学ホームページ）https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/procedure/

履修・成績状況確認用アカウントについて

学習院大学では、学部生の保証人の方を対象として、本学ポータルサイト「G-Port」を使って学生の履修状況および成績情報を提供するため、保証人専用アカウントを発行しております。

アカウントの概要は以下の通りとなりますので、必要に応じてご活用くださいますようお願いいたします。

■ログイン方法

[redacted]

G-PortログインURL：https://g-port.univ.gakushuin.ac.jp/campusweb_gk/

※学部2年生以上の学生の保証人の方で、すでに初期パスワードから変更済みの場合は、引き続き変更後のパスワードをお使いください。なお、パスワードを忘れた場合は再発行が必要になりますので、本記事右下のお問い合わせ先までご連絡ください。

※このアカウントの発行は学部学生の保証人の方のみが対象となります。大学院生の保証人の方は対象外となりますので、ご了承ください。

※卒業に必要な要件は、以下に掲載される各入学年度の「履修要覧」でご確認ください。

履修要覧掲載先URL：https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/post_11.html

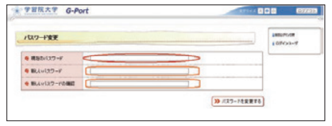
■今後のスケジュール

第1学期：履修登録確定時期→4月末、成績発表日→9月中下旬　　第2学期：履修登録確定時期→10月初旬、成績発表日→3月下旬

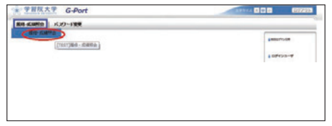
※詳細なスケジュールにつきましては、本学ポータルサイト「G-Port」を通じて学生宛てに通知いたしますので、学生ご本人にご確認くださるようお願いいたします。

■G-Port保証人アカウント使用方法

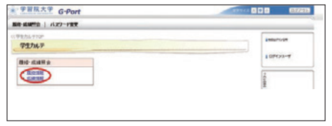
①ユーザIDと初期パスワードを入力



②「現在のパスワード」に初期パスワードを入力、新しいパスワードを2箇所、入力
※新しいパスワードは、3文字以上32文字以下、英字／数字／記号のうち2種以上を使用



③左上のメニューバー「履修・成績照会」（四角枠部分）にカーソルを合わせ、下に現れるメニューボタン（赤丸部分）をクリック



④「履修情報」「成績情報」をクリックして、当該学生の情報を確認

◇本件お問い合わせ先／学生センター教務課　成績担当03-5992-1453

計算機センター

学内のコンピュータの利用について

1.学部学生の場合

計算機センターのコンピュータを始め、学内無線LAN、学習院メール等の情報サービスは、入学時より利用できます。これらのサービスは学術・教育目的で提供されており、適切な利用が求められます。情報サービスの利用にあたっては、情報セキュリティや他者への配慮が不可欠です。利用方法や注意事項については、計算機センターのWebページ（https://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc/）を必ずご確認ください。不適切な利用が確認された場合、学則による処罰の対象となる場合があります。

2.転部・転科をした学生の場合

ユーザ登録変更が必要です。学生証を持参の上、計算機センター事務室で手続きをしてください。

3.大学院生の利用について

令和7（2025）年度新入学生は学生センターオリエンテーションで説明します。それ以前の入学者は計算機センター事務室にお問い合わせください。

学生センター学生課

令和７年度 奨学金新規募集説明会について

新規に奨学金の申請を希望する学生に対し、奨学金全般の説明を行います。

対象学生(再入学者を含む)	開催日時	開催場所
全学部生	4月10日(木) 9:30～11:00	創立百周年記念会館
大学院生・法科大学院生	4月10日(木) 16:00～17:00	創立百周年記念会館

■日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)を希望する学生

上記説明会でのみ申請書を配布します。希望者は必ず出席してください。やむを得ず説明会に参加できない場合、学生課奨学金窓口で資料を受け取り、説明会当日の動画を視聴し、申請手続きを行ってください(説明会当日の動画はオンデマンド配信予定です)。

■学内奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で「奨学金の手引－2025年度版－」を配付します。希望者は必ず出席してください。

■学外奨学金(給付)を希望する学生

上記説明会で申請について説明を行います。希望者は必ず出席してください。

■現在「日本学生支援機構奨学金」給付・貸与中の学生

令和７年度も同奨学金の継続のみを希望する場合は、出席の必要はありません。今回の説明会は新規申請者を対象とするものです。

■高等教育の修学支援新制度を希望する学生

上記説明会で申請方法を案内します。

史料館／霞会館記念学習院ミュージアム

学習院コレクション 芸術と伝統文化のパトロネージュ２―まだまだ開く玉手箱―展

霞会館記念学習院ミュージアム開館記念展「学習院コレクション　華族文化　美の玉手箱 芸術と伝統文化のパトロネージュ」のご好評にお応えして、開館記念展でお披露目できなかった逸品を展示いたします。まだまだ開く学習院コレクションの玉手箱をお楽しみください。

▶会　　期：令和7年6月23日(月)～8月2日(土)
▶休 館 日：土曜・日曜・祝日・7月14日(月)
　ただし8月2日(土)は開館
▶開室時間：10時～17時(入館は16時30分まで)
▶入 館 料：無料
▶主　　催：霞会館記念学習院ミュージアム
▶協　　賛：一般社団法人　霞会館

東洋文化研究所

閲覧室の利用案内

東洋文化研究所は東アジアの法学・政治学・経済学・教育学・言語学・歴史学・文化人類学などさまざまな分野を学際的に研究しています。また、中国・朝鮮半島を中心とした東アジアに関する資料を豊富に所蔵していますので、東アジアに関連したゼミ発表やレポート作成、論文執筆の際の助けになるはずです。気軽に閲覧にお越しください。

▶開室時間：月～金　9:30 ～ 16:30
　土　9:30 ～ 11:30
▶所　　在：北1号館　4階　東洋文化研究所
▶ホームページ：
https://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/

令和７年度の研究プロジェクトについて

東洋文化研究所では、学内外の研究者による研究プロジェクトを行っています。令和7年度に活動する東洋文化研究所の一般研究プロジェクトは以下のとおりです(カッコ内は代表研究員)。

1. 古代日本において「特徴的」とされる構文構造の体系に関する基礎的研究(勝又隆［文学部・教授］)
2. 東アジアのプラットフォーム労働(橋本陽子［法学部・教授］)
3. 戦前期学習院関係雑誌等にみるアジア認識と日本意識(梅野正信［文学部・教授］)
4. ギメ美術館所蔵地方行政文書より見た阮朝期ベトナム南部社会に関する基礎的研究(武内房司［文学部・教授］)
5. 中国地図史の再検討(大澤顯浩［外国語教育研究センター・教授］)

基礎教養科目「アジアを学ぶ」を第１学期に開講します

第１学期に基礎教養科目「アジアを学ぶ」を開講し、東洋文化研究所の研究成果を学生の皆さんに紹介します。水曜４限に授業を行う予定です。本授業では学生の皆さんがレポートや卒業論文で中国や朝鮮を中心とする東アジアを取り上げる際の助けになるよう、東アジアの歴史・地理に関する基礎知識を講義するほか、本学所蔵の東アジア関係資料(中国の古典籍や近代朝鮮の資料など)の探し方や利用方法について調査実習を行う予定です。

財務部

令和７年度学費納入について

令和７年度第１期分の学費納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定および納付期限は、下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

▶発送時期：令和７年４月中旬
▶納付期限：令和７年４月30日(水)

◎必ず送付された振込用紙にて納付してください。
◎年額を納付することもできます(第１期分のみの振込依頼書と年額分の振込依頼書を送付いたします)。
◎住所変更をされた方は学生センター教務課へ届け出てください。
◎令和７年度入学者については、入学手続時に第１期分学費を納入するため掲載していません。第２期分学費については、７月発行のCOMPASSに掲載いたします。

■学費一覧表

(単位　円)

区分	入学年度	合計	分納額・分納期 第1期	分納額・分納期 第2期	※在籍料	授業料 ※第1期	授業料 第2期	授業料 計	※研究実験費	※施設設備費	※父母会費	※輔仁会費	※新聞代	※学会費
大学 法学部	H29～R3	1,040,300	697,300	343,000	60,000	343,000	343,000	686,000		280,000	5,000	6,300	500	2,500
大学 法学部	R4～R5	1,060,300	732,300	328,000	—	*448,000	328,000	776,000		270,000	5,000	6,300	500	2,500
大学 法学部	R6	1,120,300	782,300	338,000	—	*458,000	338,000	796,000		310,000	5,000	6,300	500	2,500
大学 経済学部	H29～R3	1,037,800	694,800	343,000	60,000	343,000	343,000	686,000		280,000	5,000	6,300	500	
大学 経済学部	R4～R5	1,057,800	729,800	328,000	—	*448,000	328,000	776,000		270,000	5,000	6,300	500	
大学 経済学部	R6	1,117,800	779,800	338,000	—	*458,000	338,000	796,000		310,000	5,000	6,300	500	
大学 文学部 心理学科 教育学科 以外	H29～R3	1,113,800	728,800	385,000	60,000	385,000	385,000	770,000		270,000	5,000	6,300	500	2,000
大学 文学部 心理学科 教育学科 以外	R4～R5	1,133,800	768,800	365,000	—	*485,000	365,000	850,000		270,000	5,000	6,300	500	2,000
大学 文学部 心理学科 教育学科 以外	R6	1,193,800	818,800	375,000	—	*495,000	375,000	870,000		310,000	5,000	6,300	500	2,000
大学 文学部 心理学科 教育学科	H29～R3	1,143,800	758,800	385,000	60,000	385,000	385,000	770,000	30,000	270,000	5,000	6,300	500	2,000
大学 文学部 心理学科 教育学科	R4～R5	1,163,800	798,800	365,000	—	*485,000	365,000	850,000	30,000	270,000	5,000	6,300	500	2,000
大学 文学部 心理学科 教育学科	R6	1,223,800	848,800	375,000	—	*495,000	375,000	870,000	30,000	310,000	5,000	6,300	500	2,000
大学 理学部 物理学科 化学科 生命科学科	H29～R3	1,565,800	1,023,800	542,000	60,000	542,000	542,000	1,084,000	80,000	330,000	5,000	6,300	500	
大学 理学部 物理学科 化学科 生命科学科	R4～R5	1,595,800	1,068,800	527,000	—	*647,000	527,000	1,174,000	80,000	330,000	5,000	6,300	500	
大学 理学部 物理学科 化学科 生命科学科	R6	1,670,800	1,126,300	544,500	—	*664,500	544,500	1,209,000	80,000	370,000	5,000	6,300	500	
大学 理学部 数学科	H29～R3	1,485,800	943,800	542,000	60,000	542,000	542,000	1,084,000		330,000	5,000	6,300	500	
大学 理学部 数学科	R4～R5	1,515,800	988,800	527,000	—	*647,000	527,000	1,174,000		330,000	5,000	6,300	500	
大学 理学部 数学科	R6	1,590,800	1,046,300	544,500	—	*664,500	544,500	1,209,000		370,000	5,000	6,300	500	
大学 国際社会科学部	～R3	1,246,800	794,300	452,500	60,000	452,500	452,500	905,000		270,000	5,000	6,300	500	
大学 国際社会科学部	R4～R5	1,286,800	844,300	442,500	—	*562,500	442,500	1,005,000		270,000	5,000	6,300	500	
大学 国際社会科学部	R6	1,356,800	899,300	457,500	—	*577,500	457,500	1,035,000		310,000	5,000	6,300	500	
大学院 博士前期課程 法学・政治学	～R6	709,700	455,700	254,000		254,000	254,000	508,000		198,000		1,200		2,500
大学院 博士前期課程 経済学・経営学	～R6	707,200	453,200	254,000		254,000	254,000	508,000		198,000		1,200		
大学院 博士前期課程 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学以外	～R6	703,200	448,200	255,000		255,000	255,000	510,000		190,000		1,200		2,000
大学院 博士前期課程 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学	～R6	733,200	478,200	255,000		255,000	255,000	510,000	30,000	190,000		1,200		2,000
大学院 博士前期課程 自然科学 実験	～R6	955,200	611,200	344,000		344,000	344,000	688,000	70,000	196,000		1,200		
大学院 博士前期課程 自然科学 理論	～R6	885,200	541,200	344,000		344,000	344,000	688,000		196,000		1,200		
大学院 博士後期課程 法学・政治学	～R6	669,700	429,700	240,000		240,000	240,000	480,000		186,000		1,200		2,500
大学院 博士後期課程 経済学・経営学	～R6	667,200	427,200	240,000		240,000	240,000	480,000		186,000		1,200		
大学院 博士後期課程 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学以外	～R6	663,200	423,200	240,000		240,000	240,000	480,000		180,000		1,200		2,000
大学院 博士後期課程 人文科学 心理学・臨床心理学 教育学	～R6	693,200	453,200	240,000		240,000	240,000	480,000	30,000	180,000		1,200		2,000
大学院 博士後期課程 自然科学 実験	～R6	905,200	580,200	325,000		325,000	325,000	650,000	70,000	184,000		1,200		
大学院 博士後期課程 自然科学 理論	～R6	835,200	510,200	325,000		325,000	325,000	650,000		184,000		1,200		
専門職大学院 法務研究科	～R6	1,301,200	744,200	557,000		557,000	557,000	1,114,000		186,000		1,200		

※は、第１期徴収分です。＊学部(法・経・文・理・国社)の授業料には在籍料120,000円を含むものとし、第１期に納付することとします。
大学生については、上記納付金のほかに、桜友会基本会費(永年同窓会費：徴収は１回のみ)35,000円を入学後３年目の学費第Ⅰ期分にて徴収いたします。ただし、編入学者、再入学者、外国人学生特別入試入学者については、桜友会が入学手続後または在学中に徴収いたします。桜友会基本会費に関するお問い合わせは、桜友会事務局にご照会願います。
桜友会事務局　TEL：03-3988-3288　学習院目白キャンパス内

INFORMATION

学習院さくらアカデミー

キャリアアップ・スキルアップ春期講座ガイダンス一覧

学習院さくらアカデミーでは、資格・検定対策講座および英語講座の内容を理解していただくために、講座ガイダンスを対面と一部Zoomで実施いたします。カリキュラムやテキストの内容、資格を取得する目的、試験のスコアアップ法などについて説明しますので、奮ってご参加ください。

【春期講座　WEBガイダンス日程一覧】

講座番号	講座名	日程	時間	ミーティングID	パスワード
087	TOEIC®L&R600-700点達成WEB講座	5月12日（月） 5月19日（月）	19:00～19:30	849 0733 5145	sakura
088	TOEIC®L&R730-860点達成WEB講座	5月13日（火） 5月20日（火）			
089	チャレンジTOEIC®L&R900点達成WEB講座	5月14日（水） 5月21日（水）			
094	宅建士総合WEB講座	4月7日（月） 4月10日（木）	19:00～20:00	959 0525 4982 921 9605 8693	743849 458306

【学習院大学（目白キャンパス）ガイダンス日程】

090	MOS資格取得WEB講座【Excelエキスパート】	5月15日（木）	12:35～13:05	西2-301教室
M01～M03	【超短期】『前田式』MOS資格合格対策講座 [Word][Excel][Power Point]			
091	初心者向けWEBプログラミング講座	5月16日（金）		

【学習院女子大学（戸山キャンパス）ガイダンス日程】

090	MOS資格取得対策WEB講座【Excelエキスパート】	5月14日（水）	12:35～13:05	2号館-222教室
M01～M03	【超短期】『前田式』MOS資格合格対策講座 [Word][Excel][Power Point]			
091	初心者向けWEBプログラミング講座			

春期・新学長 特別講座

少子高齢化と医療制度改革

少子高齢化が進む日本の医療制度はどのように変わるのか

日　時　6月14日（土）13:30～15:00
講　師　遠藤 久夫　学習院大学 学長
受講料　2,200円（1回）
本学在学生1,650円（学籍番号必）

日本の医療制度は、誰でも自由に医療機関を選択でき安い自己負担で受診できるすばらしい制度です。しかし、日本の少子高齢化の進展は医療制度の変革を迫っています。高齢化は医療や介護の需要を増加させますし、一方で少子化は現役世代の経済的負担を増加させ、医療や介護の労働力を減少させます。すでに高齢者の自己負担や保険料の引き上げなど足元で改革が進んでいます。これらの改革を総合的に解説し、将来の医療制度を展望します。一般の方だけでなく医療職・介護職の方にも有益な内容です。

学習院創立 150 周年記念講座

シン・日本の発見
「日本社会・文化と皇室・華族の歴史から学ぶ」

2027年の学習院創立150周年を記念して、学習院さくらアカデミーでは、新規講座ジャンル「シン・日本の発見」を開設することにいたしました。「日本社会・文化と皇室・華族の歴史から学ぶ」をコンセプトに、日本が古代から現代に掛けてどのように発展してきたのかを、皇族・旧華族、学習院が果たした役割にも着目して学びます（東別館の教室で実施します）。

シン・日本の発見 講座一覧

●「物語文学における『天皇の恋』―平安・鎌倉時代の物語を読む―」
　千野 裕子（学習院大学准教授）
●「天皇家の宝物とその歴史」
　皿井　舞（学習院大学教授）
●「公家・女房装束について ―近世に再興された装束の姿―」
　田中　潤（学習院大学史料館 EF共同研究員）
●「桂太郎と近代日本」
　千葉　功（学習院大学教授）

＊詳しくは、学習院さくらアカデミーの春講座パンフレットもしくはホームページをご覧ください。

お問い合せ先・連絡先　学習院さくらアカデミー
Tel 03(5992)1040／Fax 03(5992)1124　E-mail sakura-academy@g-shinshinkai.co.jp　URL https://g-sakura-academy.jp/

キャリアアップサポート

by キャリアセンター

3年生・博士前期課程1年生の方へ

■進路（就職・進学等）ガイダンス

～2027年卒業（修了）予定者は全員参加！～

日時：4月14日（月）～4月16日（水）17:10～18:40
　　4月18日（金）9:00～10:30（予定）
場所：創立百周年記念会館（予定）
①4日間同一の内容になります
②学部ごとに参加日程を割り当てる予定（詳細はG-Portにてお知らせ）ですが、割り当てられた学部の日程で都合がつかない場合は、他の日に出席してください
③日時や場所・実施方法等の詳細は決定次第G-Portでお知らせしますので、必ず確認してください

いよいよ、学生生活も後半戦が始まります。就職か進学か、自分の将来の進路について考えながら、後半の学生生活を充実させ、将来につなげるために、キャリアセンターからアドバイスを送ります。学習院キャリアNavi（キャリナビ）やG-Port等の必要な手続きについての説明や、3年生・M1年生対象の『就職GUIDE BOOK』の配付を予定していますので、2027年卒業（修了）予定者は全員参加してください。

4年生・博士前期課程2年生の方へ

■推薦状発行について

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者に交付します。
①「進路希望」を学習院キャリアNavi（キャリナビ）で入力していること
②卒業・修了見込証明書の交付が受けられる者
③「進路決定届」を提出（※）していること
（※）提出方法：下記のいずれかの方法で提出してください
　・学習院キャリアNavi（キャリナビ）での入力
　・キャリアセンター窓口にある様式に記入して提出
●受付開始日：5月26日（月）
●交付開始日：6月2日（月）
　窓口受付の場合は、原則として受付日の翌日（事務室閉室日を除く）に交付します。
●受付場所：キャリアセンター窓口
●事務室開室時間：月～金：8:40～16:45
　土曜日：8:40～12:30
●注意：推薦状提出後の内定辞退はできません。

令和7年度 前期
キャリア・就職支援プログラム

現時点で実施を予定している講座は以下の通りです。

<1～3年生・M1年生対象>　＊は3年生・M1年生のみ対象
●進路（就職・進学等）ガイダンス＊
●保護者向け就職ガイダンス＊
●インターンシップ講座
●夏休みの過ごし方講座
●公務員ガイダンス
●公務員志望者向けインターンシップ講座
●留学生向け就職セミナー 等

<4年生・M2年生対象>
●学内企業説明会
●公務員試験特別対策講座
●内定承諾・辞退について＆企業の採用の仕組み 等

※追加・変更がある場合は学習院キャリアNavi・G-Portにお知らせを掲載しますので、確認してください。

学習院キャリアNavi・G-Port の利用

キャリアセンターからの各種お知らせや個別相談・各種セミナーの予約は、主に学習院キャリアNaviとG-Portによって行っています。

<学習院キャリアNavi>
・進路登録票の提出（3年生・M1年生対象）
・キャリア相談の予約
・キャリアセンター主催の各種ガイダンスセミナーの案内・予約
・キャリアセンター配信の動画閲覧
・学習院大学宛てに届いた求人票、インターンシップ情報の閲覧
・学校推薦（インターンシップ含む）等の求人情報
・進路決定届の提出（4年生・M2年生対象）

◆ログイン方法
https://uc-student.jp/u-gakushuin/
ID：20＋学籍番号
初回パスワード：20＋学籍番号
（例 学籍番号22123456の場合→2022123456）

ログインはこちら

<G-Port>
・キャリアセンター主催の各種ガイダンス・セミナーの案内
・その他の重要連絡（キャリアセンター閉室日・開室時間の連絡等）

キャリアセンターからの情報を逃さないよう日常的に学習院キャリアNaviやG-Portを確認するようにしてください。
その他キャリアセンターでは、事務室（西5号館4階）前の掲示・ホームページでも情報を発信しています。

Let's go to the library

図書館へ 行こう

大学図書館

ご存知ですか『最強のガイドブック』

『最強のガイドブック:13分でわかるレポート材料の集め方』は学習院大学図書館が編集・発行している、レポート・卒業論文作成のためのガイドブックです。

学術情報を検索する際のキーワードの選択方法、集めた情報の信頼性の見分け方、引用・参考文献の読み方・書き方、データベースの使い方等、レポート・卒業論文を書くために欠かせない情報が、このガイドブックにはぎゅっと詰まっています。初めてレポートを書くけれど手順がよく分からない、卒業論文執筆に本格的に取りかかる前に資料の集め方を復習したい、そんな皆さんにおすすめです。

冊子は館内にて配布しています。また、大学図書館のWebサイトではPDF版を公開しています。

霞会館文庫について

大学図書館では、一般社団法人霞会館の研究助成金により、本院の教育における日本文化の継承発展及び国際化の推進を図ることを目的に、霞会館文庫として、日本の文化一般・芸術・自然に関わる図書や雑誌を毎年購入しています。令和6年度は『江戸大仏』、『「大大阪」が育んだ藝能』、『中世史料との邂逅』等を購入しました。

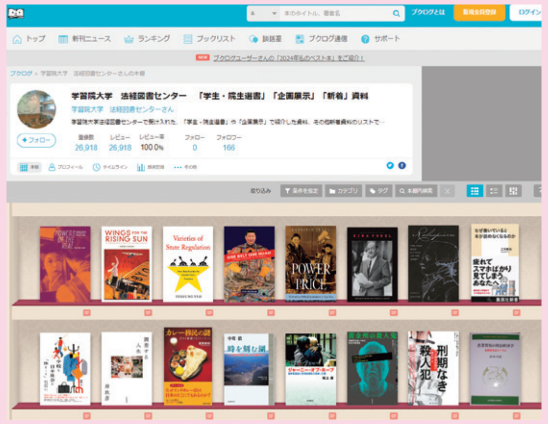
(令和7年1月撮影)

なお、学習院霞会館文庫を紹介するWebサイトを大学図書館HP内に新規作成しました。サイト内には、大学図書館が所蔵する霞会館文庫のリスト『学習院霞会館文庫目録』のほか、昨年度新たに設けた霞会館文庫展示コーナーの写真を掲載しています。

法経図書センター

Web本棚サービス「ブクログ」を利用しています

法経図書センターでは、Web本棚サービスである「ブクログ」を活用し、主に開架書架に配架される所蔵資料を紹介しています。実際の書架を眺めるように見ることができる「ブクログ」では、大学に行かない日や、法経図書センターの休館日にも新着図書をチェックできます。当館へ受け入れた順にWeb本棚に表示されるので、分かりやすく非常に便利です。他にも「ブクログ」では、過去の資料展示で紹介した図書を一覧できる「企画展示」や、学生が購入を希望した図書を見ることができる「学生リクエスト」、法学部・経済学部・国際社会科学部・法科大学院の教員による著作物を紹介した「教員著作」等、カテゴリごとに本棚を表示できます。法経図書センターのWebサイトからリンクしていますので、ぜひご覧ください。



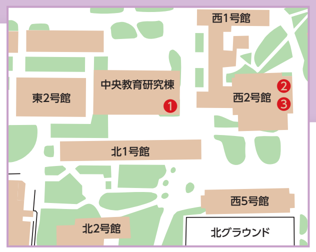
大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通

春季休業中の長期貸出の返却期限について

春季休業中の長期貸出の返却期限は以下のとおりです。
返却期限:4月21日(月)

ヘルス・サポート

Health Support



❶ 2階 学生相談室
❷ 地下1階 保健センター
❸ 地下2階 トレーニングルーム

保健センター

保健センターでは、皆さんが心身ともに健康で個々のライフスタイルを豊かなものにできるよう、医師や看護師がサポートをしています。気軽にご利用ください。また、相談や診察等の内容は守秘義務で守られていますのでご安心ください。

▶健康的に大学生活を送るための基本

1. 1日3食必ず食べる(食べ過ぎや過度なダイエットに注意、バランスよく)
2. 睡眠をとる(6~8時間を心がける)
3. 運動する(自分に合った運動を継続する)
4. タバコを吸わない(病気を発症するリスクが高い、周囲の人への迷惑、環境汚染となる)
5. アルコールは未成年には飲ませない、イッキ飲みをしない(※民法の成人年齢が18歳に引き下げられましたが、アルコールやタバコについては20歳からのままです)
6. 肥満防止(肥満は合併症の原因になる。高血圧・糖尿病・脂肪肝・動脈硬化・心疾患等)
7. ストレス発散(自分なりの方法を見つける)
8. 毎年健康診断を受ける(自分の健康を毎年チェックする)

保健センターの主な業務

▶定期健康診断・特殊健康診断

定期健康診断(全学年対象)・特殊健康診断(理学部対象者)の実施。

健康管理上、必要な学生には保健指導を行っています。

▶健康教育

通年:骨密度測定等
臨時:応急手当法の指導、救命講習会

▶健康相談

健康的に大学生活を送るために、学校医、精神科医、看護師が相談に応じています。体調に不安を感じ、病院へ行くべきか迷っているなど、困っていることがあれば、ぜひ利用してください。

また、気持ちが落ち込む、空気を読むのが苦手、将来のこと、友人や家族との人間関係など精神的不安がある場合は専門の医師が来ていますので、一人で悩まず気軽にご相談ください。

▶医療機関の紹介

学校医と面談のうえ、必要な場合のみ「診療情報書」を作成しています。

▶応急処置や休養への対応

ケガをしたり、体調が悪かったりしたときなど応急処置対応を行っています。

また必要に応じ、セルフケアを継続できるような支援をしています。

保健センターは医療機関ではないため、料金はかかりません。また薬を渡すこともありませんので、頭痛や生理痛等で日頃から薬を使用する方は、薬を携帯しておきましょう。

▶健康診断証明

就職活動、実習、進学、留学、試合等に必要な健康診断証明書を発行しています。

ただし、定期健康診断及び事後指導(対象者のみ)を受けていない場合には発行できません。

▶開室時間

月~金 8:40 ~ 16:45 /土 8:40 ~ 12:30

▶場所

西2号館地下1階

▶学校医来室時間

執務日は、ホームページをご確認ください(毎月更新)。

◎相談内容、個人のプライバシーは厳守します。

曜日	時間	項目
火	13:00 ~ 15:00	内科
第2・4(水)、第1・3(木)	13:00 ~ 15:00	内科
金	14:00 ~ 16:00	内科
第2・4(火)	9:30 ~ 11:30	メンタルヘルス(予約制)
第 1・3(金)	9:30 ~ 11:30	メンタルヘルス(予約制)

▶健康診断に関する予定

学生定期健康診断/4月 1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金)・5日(土)
健康診断の結果通知/4月末 ※G-Port により通知
健康診断証明書発行開始/5月7日(水)から(予定)
特殊健康診断(理学部対象者)/春季:5月29日(木)・30日(金)
秋季:10月23日(木)・24日(金)

スポーツ・健康科学センター

トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシーン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。

また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご活用ください。

▶開室時間/授業期間中…月~土 9:00~21:00

(体力トレーニングの授業がある時間を除く)
授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

▶場所/西2号館地下2階

※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。
※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ
(https://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/)で確認ができます。
※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。

学生相談室

▶困りごとがあったら

喜びや期待に心はずむ季節ですが、その一方で慣れない環境にとまどい不安に思うこともあります。ひとりで考え、解決していくことは大切ですが、時にはなかなか解決の糸口が見えないこともあります。

そんな時にはひとりで悩まず、学生相談室を訪ねてみてください。学業のこと、進路のこと、人間関係のこと、自分の性格や心のことなど、皆さんが直面した様々な問題について専門の相談員(公認心理師・臨床心理士)が対応します。

■開室時間　月~金曜日 9:30~17:00(12:00 ~ 13:00 閉室)
　　　　　　土曜日 9:30~12:30
■場所　中央教育研究棟2階
■電話　03-5992-1062
■ホームページ　https://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/

＊学生相談室の受付、または電話で、事前に相談の予約をおとりください。緊急の場合は、なるべく早く相談に応じられるよう調整します。
＊相談室は秘密厳守としており、相談者のプライバシーは固く守られますので、安心してご利用ください。
＊相談は無料です。
＊新一年生、編入学の方には、学生相談室についてご案内しますので、ぜひ一度お立ち寄りください。
＊ご家族・保証人の方からの本学学生に関するご相談もお受けしています。
＊閉室日が臨時に変更される場合がございますので、学生相談室ホームページでご確認ください。
＊相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関を紹介します。

「学習院大学の学生」は、社会一般において一定の評価をいただいています。社会は、皆さん自身が思っている以上に、皆さんを学習院大学の学生として認識し、注目しています。常に学習院大学の学生としての誇りを持って行動してほしいと思います。

以下には、学内における注意事項も含まれていますが、新しい学年を迎えた4月のこの時期に改めて確認するようにしてください。

飲酒について

20歳未満の飲酒は法律で禁止されているのでもちろんですが、20歳になってからも、お酒を過剰に飲んだり、一気飲みをすること、させることは、生命に関わるトラブルに繋がりますので、絶対に行わないでください。

学内での飲酒、学内への酒類持込みは禁止です

特別に許可された行事以外の野外での飲酒、許可されている施設以外での飲酒は一切禁止です。

また、酒類の学内持込みも厳禁です。卒業生からの寄贈品や、合宿等から持ち帰った酒類を黎明会館部室に保管（放置）することも禁止ですので注意してください。

違反が認められた場合は厳正に対処します。

学外での飲酒について

本学学生であることの自覚を持って、節度ある飲酒を心がけてください。

- 20歳未満の飲酒は厳禁：20歳未満は飲まない、飲ませない
- 一気飲みの禁止：一気飲みをしない、させない
- 会合終了後は速やかに解散：店や駅の前で騒がない、付近の通行を妨げない、近隣に迷惑をかけない

急性アルコール中毒について

急激なアルコール摂取は、意識がなくなったり、呼吸が麻痺したりして、死に至る危険性があります。これを「急性アルコール中毒」と言います。急性アルコール中毒を防ぐには、短時間に大量のお酒を飲まないこと、自分の適正飲酒量を守ること等が重要です。

急性アルコール中毒になってしまった場合、東京消防庁救急相談センター（「＃7119」または「03（3212）2323」（24時間対応））に相談し、必要な場合には救急車を呼び、病院で適切な治療を受けることが大切です。

薬物乱用について

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、危険ドラッグをはじめ麻薬や覚せい剤等の薬物を使うことです。たとえ1回使用しただけでも乱用にあたります。

大麻、覚せい剤等、法律で禁止された薬物の使用は、重大な健康被害が生じるとともに、手を出した瞬間に厳正な社会的制裁が待っています。また、危険ドラッグは、違法薬物と同様に、けいれん・意識障害・呼吸困難等の重大な健康被害を引き起こす危険な成分が含まれている恐れがあります。場合によっては、違法薬物以上の危険性がある場合もあり、身体への影響は計り知れません。また、薬物を使用したことが原因で引き起こされたと見られる事故も増えており、人生を棒に振ることにもなりかねません。勧誘や誘惑に負けず、絶対に手を出さないでください。

悪徳商法

路上で「無料体験」「アンケート調査」等と称して呼び止めて、商品やサービスを契約させる"キャッチセールス"、はがきや電話で呼び出し、契約を迫る"アポイントセールス"、誇大表現を用いたり、違法な手法で友人を次々と勧誘することで被害が広がる"悪徳マルチ商法"等、悪徳商法が後を絶ちません。

特に"悪徳マルチ商法"については、自分や自分の友人なら大丈夫と過信することなく、十分に注意するようにしてください。またこのような誘いを受けた場合は、個人情報を伝えないこと、きっぱりと断ることが大切です。

ソーシャルメディアの使い方について

近年、ソーシャルメディア（SNSや動画共有サイト等）の普及により、情報を気軽に世界中に発信できるようになりました。皆さんにとっても、手軽で便利で、友人間のコミュニケーションには欠かせないツールになっていることと思いますが、その使い方について今一度考えてみてください。

どのようなサービスに、どのようなテキストや画像を載せるかは、皆さんの意思に任されています。誰に許可を得ることもなく主体的にできてしまいますが、掲載した時点で、自分の意思では回収も消去も完全にはできなくなることをよく認識してください。

そのうえで、掲載した内容によっては、周囲に大きな影響を及ぼすことを改めて想像してください。他意がなかったとしても、自分自身が誤解されたり、他者を傷つけてしまう結果を招くかも知れません。その後始末は自分でつけることはできず、大学生がとれる責任範囲ではおさまりません。

情報は常に世界中に向けて発信されています。うっかり知り合いに向けて発信した一言から、個人情報の流出、名誉毀損、犯罪への関与の疑いがかかることさえあります。また、就職活動の際には、エントリー先の企業の方が、あなたの情報を見ている可能性もあります。

ソーシャルメディアの利用にあたっては、「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」に従って、リスクを理解し、マナーを守って行動してください。

カルト教団・宗教の勧誘活動にご注意ください

最近、大学キャンパス内において、学外者がコンサートやボランティアを誘い文句に親しげに本学学生に声をかけ、接触する事例が多発しています。本学では、このような学外者の勧誘は一切認めておりません。また、在学生による学内での布教活動も一切認めておりません。

声をかけられても、不用意に自分の名前、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報を教えないよう、十分に気をつけてください。

一部の宗教団体には、日常的な学生生活を送れなくなるような行動を強いるカルト集団があります。学生の皆さんは、安易な誘いに乗らないよう、十分に注意をしてください。

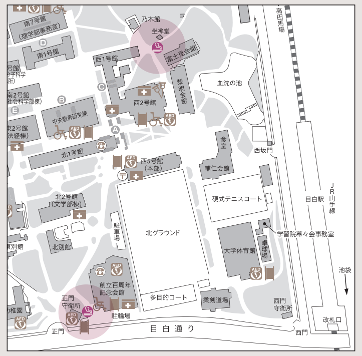
何らかの勧誘をされた等、不安のある学生は、学生課まで相談に来てください。

学内での喫煙について

学習院大学は完全分煙です。

喫煙は、学内に設置している「喫煙所（2箇所）」でお願いします。分煙を徹底するために**喫煙所内での喫煙を徹底**してください。**受動喫煙防止**にご協力をお願いします。

- **建物内はベランダを含めて全て喫煙禁止**です。違反行為者に対しては、厳正に対処します。
- 大学内での喫煙は必ず屋外の**「喫煙所」**で行ってください（喫煙場所は「喫煙所マップ」を参照してください）。
- 歩きタバコ・吸殻のポイ捨て等、喫煙マナーに反する行為は禁止です。



喫煙所マップ

学校法人学習院情報セキュリティポリシーについて

学校法人学習院では、情報資産のセキュリティを確保するため、「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」を制定しています。
対象者には、本院の情報を利用するすべての者として、学生諸君も含まれますので、以下にその全文を掲載して周知します。

学校法人学習院情報セキュリティポリシー

平成29年4月1日施行

Ⅰ．情報セキュリティ基本方針

1．基本理念及び目的

学校法人学習院（以下「本院」という。）において、健全な教育・研究活動を実践し、社会的責務を果たすためには、情報基盤の充実に加え、情報資産のセキュリティ確保が不可欠である。

そのために、本院の教職員、学生その他本院の構成員は、情報資産の価値を十分に認識し、本院の情報資産を守るだけでなく、外部に対する不正な情報提供、情報資産の侵害等が行われないように努め、本院における情報システムの信頼性を高めていかなければならない。

そこで、本院においては、次の事項の実現を目的として「学校法人学習院情報セキュリティポリシー」（以下「本ポリシー」という。）を制定し、本院の全構成員に周知を図ることとする。本院の提供する情報資産に関連するサービスを利用する者は、本ポリシーを遵守する責任があり、意図の有無を問わず、本院内部及び外部（以下「内外」という。）の情報資産に対する権限のないアクセス、改ざん、複写、破壊、漏えい等をしてはならない。

（1）本院に対する情報セキュリティ侵害を阻止すること。
（2）内外の情報セキュリティを侵害する行為を抑止すること。
（3）情報資産の管理・運用を行うこと。
（4）情報セキュリティ侵害の早期検出と迅速な対応を実現すること。

2．用語の定義

本ポリシーで使用する用語の定義は、以下のとおりとする。

（1）情報
本院の教育・研究・管理運営に関わる者が作成し、又は収集及び取得した内容が記録された文書、電子文書、情報システム内のデータ、その他それに準ずるものをいう。

（2）情報システム
ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、記録媒体で構成されるものであって情報処理を行う仕組みであり、本院により所有又は管理されているもの及び本院との契約又は他の協定に従って提供されるものをいい、本院の情報ネットワークに接続される機器を含む。

（3）情報資産
情報及び情報を管理する仕組み（情報システム並びにシステム開発、運用及び保守のための資料等）をいう。

（4）情報セキュリティ
情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持すること。
ア　機密性　情報資産にアクセスすることを許可された者だけが、情報資産にアクセスできることを確保すること。
イ　完全性　情報資産が破壊、改ざん又は消去されていない状態を確保すること。
ウ　可用性　情報資産にアクセスすることを許可された利用者が、必要なときに情報にアクセスできる状態を確保すること。

3．対象範囲及び対象者

（1）本ポリシーの対象範囲は、次のとおりとする。
ア　本院が管理する情報資産
イ　本院の諸活動に伴い、業務委託先において取り扱われる情報資産

（2）本ポリシーの対象者は、本院の情報資産を利用するすべての者（以下「利用者」という。）で、役員、教員（非常勤教員を含む。）、職員（臨時職員、派遣職員等を含む。）、共同研究者、学生（研究生、科目等履修生、委託生等を含む。）、各学校の生徒・児童等、父母保証人、委託業者、学外者等とする。

Ⅱ．情報セキュリティ対策基準

1．趣旨

この対策基準は、基本方針の目的を達成するために、必要な組織・体制、基準、指針等を定めるものとする。

2．組織及び体制

（1）責任者、管理者等
本院における情報セキュリティを確保するために、組織及び体制を次のとおり定める。組織・体制図は、別表のとおりとする。

ア　情報セキュリティ最高責任者
本院に情報セキュリティ最高責任者を置き、総務担当常務理事をもって充てる。情報セキュリティ最高責任者は、本院の情報セキュリティに関する総轄的な意思決定をし、内外に対する責任を負う。

イ　情報セキュリティ実施責任者
本院に情報セキュリティ実施責任者を置き、教育研究組織においては各学校長、事務組織においては事務局長をもって充てる。情報セキュリティ実施責任者は、各部署の情報セキュリティに関する権限と責任を有する。

ウ　情報セキュリティ担当者
各部署に情報セキュリティ担当者を置き、次に掲げる者をもって充てる。情報セキュリティ担当者は、個々の情報機器、ソフトウェア及び情報を管理・監督し、情報セキュリティを維持するための責任を負う。

（ア）大学・女子大学の教育研究組織
個々のクライアント機器により情報システムを利用する全教員

（イ）高等科・中等科・女子高等科・女子中等科・初等科の教育研究組織
電算機主任

（ウ）幼稚園の教育研究組織
園長が指名した者

（エ）事務組織
事務部長（事務部長が置かれていない部署においては次長、課長又は事務長等）

エ　ネットワーク管理者

大学計算機センター及び総務部事務計算機室にネットワーク管理者を置く。ネットワーク管理者は、基幹ネットワークと主要な業務用サーバを運用管理し、セキュリティを維持するための責任を負う。

オ　研究室等において、利用者自らが直接管理する情報資産を持つ場合については、各利用者が、そのセキュリティに関する責任を負う。

（2）情報セキュリティ委員会

本院における情報セキュリティ対策を推進し、本院の情報システムの安全かつ適切な運用を図るため、情報セキュリティ委員会（以下「委員会」という。）を置く。

委員会は、基本方針の維持及び見直しのほか、情報資産に対する重大な脅威への警戒・監視、情報セキュリティに関わる事件・事故の調査・分析及び再発防止策の立案、啓発活動等を任務とする。

委員会の運営等に関し、必要な事項については、学習院情報セキュリティ委員会規程の定めるところによる。

本委員会の運営に関する事務は、総務部総務課が担当する。

3.物理的セキュリティ

（1）情報システムの設置等

情報セキュリティ実施責任者は、サーバ機器等の重要な情報システム又は情報資産を、それぞれ設定された管理区域内に設置し、正当なアクセス権のない者が使用できないよう、セキュリティ確保に努めなければならない。

（2）情報機器及び記録媒体の盗難対策

情報セキュリティ実施責任者は、情報機器及び記録媒体の盗難予防に努めなければならない。

（3）情報機器及び記録媒体の学外への持ち出し

利用者は、個人情報及び本院の重要なデータが入った情報機器及び記録媒体を、原則として学外へ持ち出してはならない。情報セキュリティ実施責任者は、やむを得ず、情報機器又は記録媒体を学外へ持ち出すことを認める場合、情報の漏えいが発生しないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

（4）情報機器及び記録媒体の学内への持込み

利用者は、情報機器及び記録媒体を学内へ持ち込む場合は、ウィルスチェックを行う等の情報セキュリティ対策を講じなければならない。

（5）情報のバックアップ

利用者及びネットワーク管理者は、サーバ機器等に記録するデータを、必要に応じて定期的にバックアップしなければならない。

（6）情報機器及び記録媒体の処分

利用者は、情報機器及び記録媒体を破棄する場合は、残存情報が第三者に読み取られることのないよう、情報セキュリティ対策を講じなければならない。

4.人的セキュリティ

（1）教育・研修

情報セキュリティ最高責任者は、情報セキュリティに関する啓発や教育を実施するため、必要な措置を講じるよう努めるものとする。

（2）利用者の義務

ア　利用者は、情報セキュリティの重要性について共通の認識を持ち、業務の遂行にあたっては、本ポリシー及びその他関連法令等を遵守しなければならない。

イ　利用者は、内外に対して、情報セキュリティを損ねる行為をしてはならない。

ウ　利用者は、アクセス権限のない情報にアクセスしたり、許可されていない情報を利用してはならない。

（3）事故・障害時の報告・対応

ア　利用者は、情報セキュリティに関する事故・障害及び公開情報の改ざん等を発見した場合には、直ちに情報セキュリティ実施責任者、情報セキュリティ担当者又はネットワーク管理者に報告しなければならない。

イ　ネットワーク管理者は、内外から情報システムの不正使用、情報資産の不正な利用等にかかわる苦情、通報等があった場合には、速やかに調査を行わなければならない。

ウ　ネットワーク管理者は、調査の結果、不正が確認されたときは、関係する通信の遮断、該当する情報システムの切離し等必要な措置を直ちに講じ、情報セキュリティ実施責任者に報告しなければならない。

エ　情報セキュリティ実施責任者は、重大な事故が発生した場合は、情報セキュリティ最高責任者に報告しなければならない。

オ　情報セキュリティ最高責任者は、重大な事故について審議する必要がある場合は、情報セキュリティ委員会を招集しなければならない。

（4）委託契約

情報システムの開発又は運用管理を外部委託する場合は、外部委託業者から再委託を受ける業者等も含め、本ポリシーを遵守することを明記した契約を締結するものとする。

5.技術的セキュリティ

（1）不正アクセス等への対応

ネットワーク管理者は、不正アクセスの防止及び検出するための適切な手段を講じなければならない。

（2）アクセス制限

教育研究組織又は事務組織において、情報の内容に応じて、アクセス可能な利用者等を定め、不正なアクセスを阻止するために必要なアクセス制限を行わなければならない。

（3）ログの保存

ネットワーク管理者は、システム等のアクセスログ、操作ログ等について、保存期間を定めて保存しなければならない。

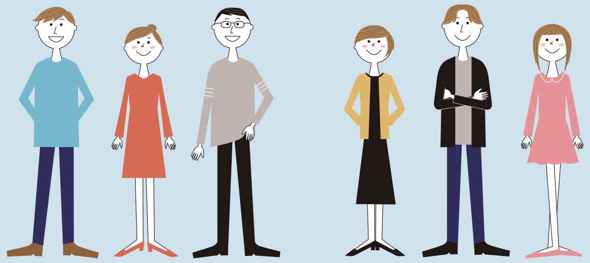
（4）ネットワーク管理者は、管理する機器・ソフトウェアについて、常にその構成を把握し、セキュリティに係る更新、ウィルス対策等適切なセキュリティの維持に努めなければならない。

6.違反者への措置

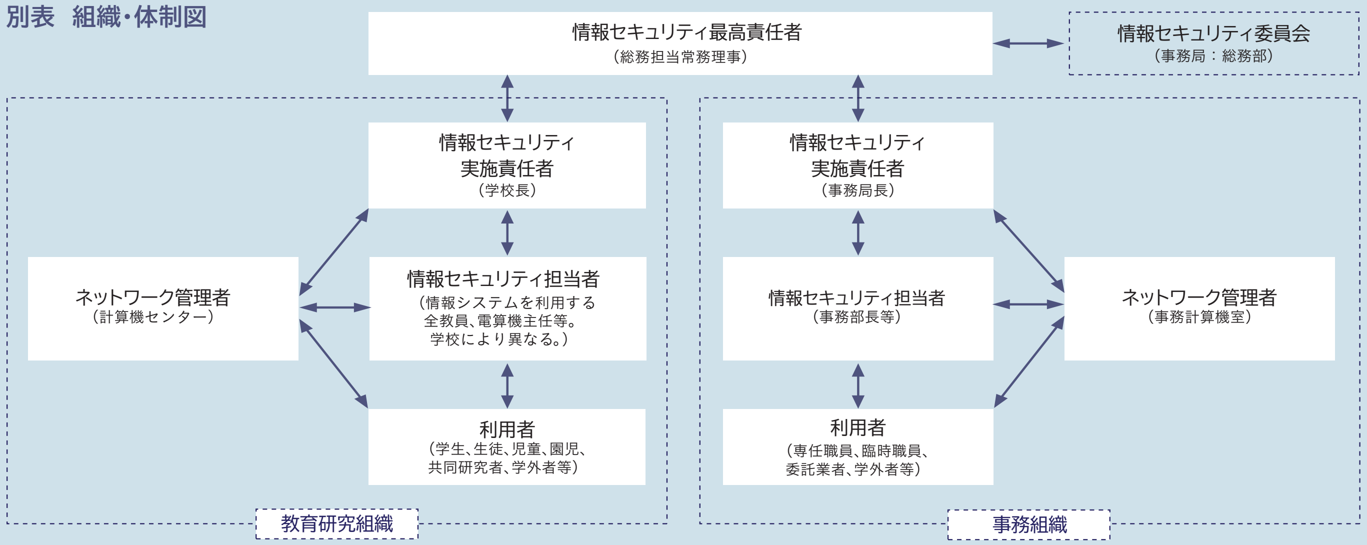
利用者が、本ポリシーに違反した場合には、法令、学習院就業規則、学則等に基づき、処分、その他の措置を行うことがある。

7.セキュリティポリシーの評価及び更新

セキュリティポリシーの実効性については、定期的に評価を行い、改善が必要と認められた場合は、セキュリティレベルの高い、かつ遵守可能なポリシーに更新しなければならない。



別表　組織・体制図



学習院大学ハラスメント相談窓口　—令和７年度相談員—

本学では、皆さんがハラスメントその他の人権侵害と差別のない良好な環境のなかで学生生活が送れるよう、ハラスメント相談窓口を設置しています。

〇学部・学科等を問わず、どの相談員でも相談できます。

〇相談員は、あなたのプライバシーを必ず守ります。

〇関連規程、ガイドラインは、「大学ホームページ（学則・諸規程）」に掲載されています。

相談員氏名		所属・職	連絡先（e-mail）
櫻井　敬子	（さくらい　けいこ）	法学部　法学科教員	keiko.sakurai@gakushuin.ac.jp
中田　喜万	（なかだ　よしかず）	法学部　政治学科教員	yoshikazu.nakada@gakushuin.ac.jp
清水　順子	（しみず　じゅんこ）	経済学部　経済学科教員	junko.shimizu@gakushuin.ac.jp
守島　基博	（もりしま　もとひろ）	経済学部　経営学科教員	motohiro.morishima@gakushuin.ac.jp
伊藤　白	（いとう　ましろ）	文学部　ドイツ語圏文化学科教員	mashiro.ito@gakushuin.ac.jp
鷲尾　龍一	（わしお　りゅういち）	文学部　日本語日本文学科教員	rs52491@wb4.so-net.ne.jp
中島　匠一	（なかじま　しょういち）	理学部　数学科教員	shoichi.nakajima@gakushuin.ac.jp
齊藤　結花	（さいとう　ゆいか）	理学部　化学科教員	yuika.saito@gakushuin.ac.jp
金　素延	（きむ　そよん）	国際社会科学部　国際社会科学科教員	soyeon.kim@gakushuin.ac.jp
柏木　昌成	（かしわぎ　まさのり）	国際社会科学部　国際社会科学科教員	masanori.kashiwagi@gakushuin.ac.jp
神前　禎	（かんざき　ただし）	法科大学院教員	tadashi.kanzaki@gakushuin.ac.jp
早川　咲耶	（はやかわ　さくや）	法科大学院教員	sakuya.hayakawa@gakushuin.ac.jp
学生センター部長		学生センター職員	中央教育研究棟1階学生センターに直接お問い合わせください。

学習院薬々会からのお知らせ

学習院薬々会は、学生の皆様の学び・学生生活をサポートしております。その中から、この春におすすめのサービスについてご案内いたします。

ノートパソコン

オンライン授業や履修登録、レポート作成、就活など、パソコンを使う場面は学年が上がる毎に増えていきます。大学生活に充分な性能と、携帯性を備えたパソコンを、お得なアカデミックモデルでご用意しました。

学生総合補償制度

学生ご本人のケガ・病気を、学内学外、国内国外問わず24時間365日補償します。さらに、アルバイト・インターンシップ中も含めた賠償責任や、扶養者の方の万一の時の学費の補償にも対応しています。

電子辞書

専門分野を深く学ぶためのコンテンツを多数収録した大学生モデルです。TOEIC®対策やSPI対策など就活にも使えます。また、本体と同時購入で、第２外国語コンテンツが特別価格になる特典付きです。

運転免許

運転免許を取るなら「安い（料金）＆早い（予約）＆安心（教習所）」のキャンパスプランがお薦めです。学内設置の総合カタログでは、提携している教習所や特典についてご紹介しております。

関数電卓・実務電卓

理学部の方へお薦めのカラー関数電卓、経済学部や会計系資格取得を目指す方へお薦めの実務電卓を特別価格で提供しております。実務電卓は大手資格学校で採用しているモデルです。ぜひご検討ください。

ゼミ合宿・旅行

団体旅行は、宿以外にバスや会議室、イベント企画など手間がかかります。ぜひ、学習院大学と提携している学生旅行専門会社の毎日コムネットにご相談ください。いろいろな特典付きプランをご用意しています。

株式会社学習院薬々会

HP: https://g-shinshinkai.co.jp　MAIL: info@g-shinshinkai.co.jp
TEL:03-5979-7767　FAX:03-3985-3709

令和7年度　学年暦

◆学部・大学院

第1学期

行事等	日　程
オリエンテーション	4月1日(火)～4月8日(火)
健康診断	4月1日(火)～4月5日(土)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(木)
○1次履修登録期間(学部)	2・3年生　4月2日(水)～4月4日(金) 1・4年生　4月5日(土)～4月8日(火)
○1次履修登録期間(大学院)	4月5日(土)～4月8日(火)
第1学期授業開始	4月14日(月)
○2次履修登録期間	4月14日(月)～4月21日(月)
○履修修正期間	4月25日(金)～4月28日(月)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(木)
○履修取消期間(第1学期)	6月2日(月)～6月4日(水)
授業評価アンケート実施	7月中旬
補講期間	7月16日(水)～7月18日(金) 7月21日(月)、7月22日(火)
第1学期授業終了	7月22日(火)
◇試験期間	7月23日(水)～7月29日(火)
◇試験予備日	7月30日(水)
休講日	7月31日(木)
◇学期末試験追試験出願期間	～8月1日(金)
夏季休業	8月1日(金)～9月18日(木)
集中講義期間	8月25日(月)～9月6日(土)
◇学期末試験追試験	9月8日(月)～9月11日(木)
【休日開講日】	授業日:4月29日(火)［昭和の日］ 授業日:5月15日(木)［大学開学記念日］ 補講日:7月21日(月)［海の日］

第2学期

行事等	日　程
○1次履修登録期間	9月10日(水)～9月12日(金)
第2学期授業開始	9月19日(金)
○2次履修登録期間	9月19日(金)～9月25日(木)
○履修修正期間	9月30日(火)～10月2日(木)
四大学運動競技大会(休講日)	10月17日(金)～10月19日(日)
大学祭(準備・後片付日含む)(休講日)	10月31日(金)～11月4日(火)
○履修取消期間(第2学期)	11月14日(金)～11月17日(月)
授業評価アンケート実施	12月中旬
冬季休業	12月24日(水)～1月8日(木)
補講期間	1月13日(火)～1月16日(金)、1月19日(月)
第2学期授業終了	1月19日(月)
◇試験期間	1月20日(火)～1月29日(木)
◇試験予備日	1月30日(金)、1月31日(土)
◇学年末試験追試験出願期間	～2月3日(火)
春季休業	2月1日(日)～3月31日(火)
◇学年末試験追試験	2月17日(火)～2月20日(金)
卒業者・修了者発表	3月10日(火)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(金)
【休日開講日】	授業日:9月23日(火)［秋分の日］ 授業日:10月13日(月)［スポーツの日］ 授業日:11月24日(月)［振替休日］

○履修・成績関係行事
◇試験関係行事

◆法科大学院

第1学期

行事等	日　程
オリエンテーション	4月1日(火)
健康診断	4月1日(火)～4月4日(金)
○履修登録期間(第1学期)	4月1日(火)～4月3日(木)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(木)
第1学期授業開始	4月5日(土)
○履修修正期間	4月26日(土)～4月30日(水)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(木)
○履修取消期間(第1学期)	6月2日(月)～6月4日(水)
授業評価アンケート実施	7月上旬
補講期間	7月9日(水)、7月10日(木)
第1学期授業終了	7月10日(木)
休講日	7月11日(金)～7月22日(火)
◇試験期間	7月23日(水)～7月29日(火)
◇試験予備日	7月30日(水)
休講日	7月31日(木)
◇学期末試験追試験出願期間	～8月1日(金)
夏季休業	8月1日(金)～9月18日(木)
◇学期末試験追試験	9月8日(月)～9月11日(木)
【休日開講日】	授業日:4月29日(火)［昭和の日］ 授業日:5月15日(木)［大学開学記念日］

第2学期

行事等	日　程
○履修登録期間（第2学期）	9月10日(水)～9月12日(金)
第2学期授業開始	9月19日(金)
○履修修正期間	10月3日(金)～10月6日(月)
四大学運動競技大会(休講日)	10月17日(金)～10月19日(日)
大学祭(準備・後片付日含む)(休講日)	10月31日(金)～11月4日(火)
○履修取消期間(第2学期)	11月14日(金)～11月17日(月)
授業評価アンケート実施	12月上旬
冬季休業	12月24日(水)～1月8日(木)
補講期間	1月13日(火)、1月14日(水)
第2学期授業終了	1月14日(水)
休講日	1月15日(木)～1月19日(月)
◇試験期間	1月20日(火)～1月29日(木)
◇試験予備日	1月30日(金)、1月31日(土)
◇学年末試験追試験出願期間	～2月3日(火)
春季休業	2月1日(日)～3月31日(火)
◇学年末試験追試験	2月17日(火)～2月20日(金)
卒業者・修了者発表	3月10日(火)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(金)
【休日開講日】	授業日:9月23日(火)［秋分の日］ 授業日:10月13日(月)［スポーツの日］ 授業日:11月24日(月)［振替休日］

○履修・成績関係行事
◇試験関係行事

※各期間の受付時間等、詳細は必ずG-Portのお知らせを確認してください。

CONTENTS

02 新入生の皆様へ
03 学習院NOW
▸学生の表彰について
▸「第37回オール学習院の集い」開催のお知らせ
04 履修について
▸学生センター教務課
▸教職課程事務室
05 ▸計算機センター
▸学芸員課程事務室
06 インフォメーション
▸国際センター
09 ▸学生センター教務課
▸計算機センター
10 ▸学生センター学生課
▸史料館／霞会館記念学習院ミュージアム
▸東洋文化研究所
11 ▸財務部
12 ▸学習院さくらアカデミー
13 キャリアアップサポート
▸キャリアセンター
14 図書館へ行こう
▸大学図書館▸霞会館文庫について▸法経図書センター
▸大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通
15 ヘルス・サポート
▸保健センター▸スポーツ・健康科学センター▸学生相談室
16 学生生活を送るうえでの注意事項
17 学校法人学習院情報セキュリティポリシー
19 学習院大学ハラスメント相談窓口
学習院薬々会からのお知らせ
裏表紙 令和7年度　学年暦

表紙写真 “キャンパス風景　春”

本誌掲載の内容は、変更になる場合があります。最新情報については、学習院大学ホームページにてご確認をお願いします。https://www.univ.gakushuin.ac.jp/

学習院大学通信　COMPASS Vol.105　2025年4月1日発行　次号の発行は7月になります。　編集発行／学習院大学学生センター学生課　東京都豊島区目白1-5-1